

あぜみち

学校と家庭と地域を結ぶ確かな道を目指し！

茨広市立西小学校 学校だより

令和3年 2月26日

第749号 (No.16)

発行者 下坂 吉彦

卒業・修了に向け引き続き感染防止を

「2月は逃げる」と言われるように気が付くと2月も終わり、来週からは「弥生」3月となります。西にそびえる日高の山並みはまだ白く美しく輝いていますが、日も以前と比べると長くなり、気温も少しずつ上昇するなど、一步一步春に向かう気配が感じられます。

学校では引き続きマスク着用、手洗いの徹底、換気などの新型コロナウイルス感染防止対策を講じながらの生活ですが、子どもたちは今できることに一生懸命に取り組み、着実に成長している様子が窺えます。保護者の皆様には、毎朝の検温や健康観察カードへの記入等感染防止に努めていただきありがとうございます。お陰様で子どもたちも元気に登校し、楽しそうに学校生活を送ることができています。やはり子どもたちは、集団の中で過ごすことにより、より多くのことを学び、成長していくということを改めて感じています。健康管理へのご協力に感謝いたします。

さて、丁度去年の今頃、北海道、そして、日本各地で新型コロナウイルス感染症が拡大し、2月27日(木)から全道一斉臨時休校となり、その後、全国一斉に春休みまでの臨時休校が要請されました。その後の経過はご存知のことかと思えます。

早いものであれから1年が経とうとしています。1年後には何とかなっているのではないかと、という淡い期待は見事に裏切られ、収束する気配をなかなか感じられずにいます。北海道では一時減少傾向だった感染者が秋から冬にかけて逆に増加に転じ、集中対策期間として感染防止対策の協力要請が出されました。しかし、その甲斐もあり、そしてまた、道民や医療関係者の懸命な努力もあり、1月下旬から再び減少傾向となっています。このまま減少傾向が続くよう一人一人が感染対策をしっかりと取り、生活していくことが大切かと思えます。

人類と感染症の関わりの歴史は古く、人類の誕生とともに感染症との闘いの歴史が始まったとも言われているそうです。ペストやスペイン風邪などの感染症は多くの人々の命を奪ってきました。しかし、ワクチンの開発や抗生物質の発見により、感染症予防・治療方法は飛躍的に進歩し、特に、天然痘は根絶宣言が出されるなど、感染症の脅威は続かないと思われるまでになりました。ただ、その後もエボラ出血熱やSARS、今回の新型コロナウイルス感染症など新たな感染症が出現し、引き続き感染症対策が必要になっています。そのような中、新型コロナウイルス感染症予防のワクチンが開発され、日本でもその切り札としてワクチン接種が始まりました。暗闇の中に一筋の光が差し込んだような感じで、一日も早い収束に期待が持てそうです。ただ、それまでの間は、油断せずにこれまで同様の感染防止対策を行うことが重要かと思えます。

3学期も残り1ヵ月を切りました。昨年できなかった「6年生を送る会」は、例年と形を変え、各学年の出し物をビデオに撮り、放送で感謝と卒業のお祝いを伝える予定です。また、卒業や学年の修了に向け学習や生活のまとめを丁寧に、そして、しっかりと行い、次の学年に繋げていきたいと思っています。今後も、子どもたちの笑顔が輝き、歓声が共鳴するよう、今できることを考え、職員一同協働して取り組んでいきたいと思っています。保護者、地域の皆様のご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

卒業式のお知らせ

現在、卒業式について下記のように考えています。感染状況により急遽変更する場合も出てきますのでご承知おきください。

- 日 時：令和3年3月24日(水) 10:45～ (30～40分程度)
- 場 所：西小学校体育館
- 参加者：卒業生、5年児童、教職員、保護者(各家庭2名まで)
- その他：1～4年生は2時間で下校になります。詳細は後日連絡します。

感謝の集い

2月17日(水)に、「感謝の集い」が行われました。

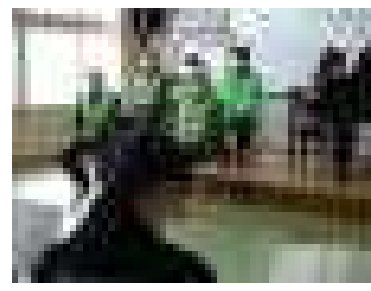
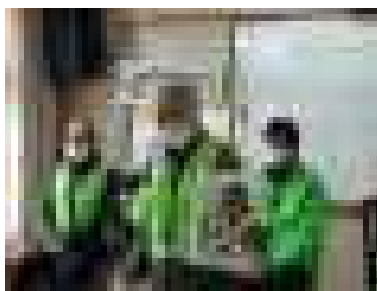
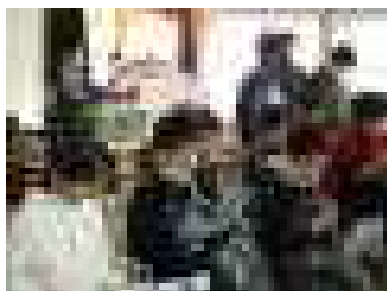
例年であれば6年間登下校を見守ってくださった「子どもを見守る『楽歩の会』」の皆さんをお招きして、卒業する6年生が感謝の気持ちを伝えていましたが、今年は新型コロナウイルス感染症の関係もあり、会長と水曜日担当の方を代表としてお招きして少人数で実施しました。

初めに6年生が合唱「花は咲く(手話付き)」を披露しました。その後も担当が曲の紹介をしながらリコーダーや器楽合奏で「カノン」「RPG」「君の瞳に恋してる」を演奏しました。どの曲も一体感のある素敵なハーモニーで、楽歩の会の方々もリズムを取りながら聞き入っていました。演奏終了後は、6年生から楽歩の会の方に感謝の気持ちを込め、お礼の手紙や手作りの花などが手渡されました。また、今回はサプライズで、1年からもお礼の手紙が全員分手渡され、楽歩の会の方も自然と顔がほころび笑顔が広がっていました。

最後に楽歩の会の佐々木会長から、女子マラソンでバルセロナオリンピック銀メダル、アトランタオリンピック銅メダルを獲得した有森裕子選手を紹介しながら、「夢をもつ」ことや「挑戦する」こと、「継続は力なり」についてのお話が、はなむけの言葉として6年生に贈られました。

締めくくりとして事務局長の佐藤さんからもお祝いのお話があり、6年生は真剣な表情で聞き入っていました。

雨の日も風の日も、夏の暑い日も吹雪の日も、登下校の子どもたちの安全のために見守っていただいた楽歩の会の方々に、今回参加した代表の方を通し、子どもたちからの感謝の気持ちを少しでも感じていただけていれば幸いです。お忙しい中参加していただき、そして、いつも見守りいただきありがとうございました。



児童会役員選挙

令和3年度児童会役員を決める立ち会い演説会と投票が、2月19日(金)に行われました。

今回は、会長・副会長・書記に定員と同数の立候補数で、信任投票となりました。

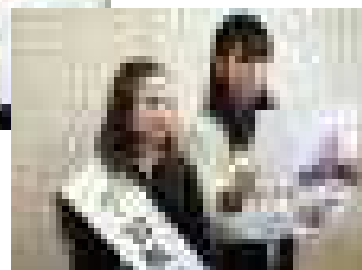
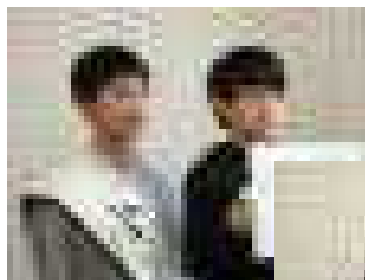
どの立候補者も、責任者や学級の応援者を中心にポスターの作成や掲示、選挙放送出演などの選挙運動を行い、支持を訴えてきました。

立ち会い演説会は感染防止のためテレビ放送で行いました。カメラに向かい自分の公約を、大きな声で力強く、しかもはっきりと話す姿があり、とても頼もしく感じました。加えて原稿を見ることもなく、さらに、手振りを加え演説する候補者もあり、とても感心しました。

結果、立候補者全員が信任され4月からの児童会役員に選ばれました。今回当選した新役員の皆さんは、是非、自分の公約を実現できるよう取り組んで欲しいと思います。また、投票した皆さんも、新役員を支えると共に、自分でも積極的に児童会活動に関わり、よりよい西小になるよう取り組んでほしいと思います。

新役員は以下の通りです。

【会長】	小峯 桜太 (5の1)
【副会長】	保木 陽向 (5の1)
	羽根田まりい (4の1)
【書記】	北原 蓮恩 (5の1)
	小林 亜美 (4の1)

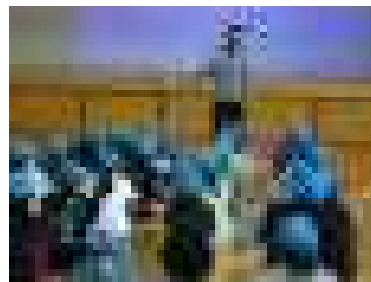


中学校進学に向けて～出前授業

2月24日(水)に、二中エリアファミリーの取組の一環として、中学校進学を控えた6年生を対象に二中の先生が来校し出前授業が行われました。

今年は新型コロナウイルス感染症の関係で、二中での体験学習が行われなかったため、中学校の授業を体験したり、中学校生活の様子を知る最初で最後の貴重な機会となりました。

体育の授業や体育祭の時に行う二中体操の指導を受けたり、英語の学習をしたり、中学校生活の説明を受けました。初めは緊張していた6年生も次第に緊張がほぐれ、楽しそうに授業に参加したり、説明を聞くなど、不安が少しずつ減っていく様子でした。この出前授業を通し、4月からの中学校生活に期待や意欲を持つことができたのではないかと思います。



手話授業～おびひろ市民学

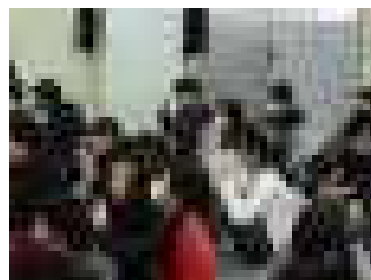
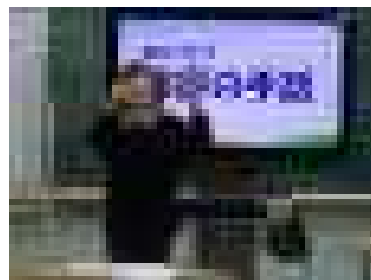
22日(月)に5年生のおびひろ市民学として、手話授業が行われました。

この日は、帯広市障害福祉課の担当の方や帯広ろう者協会の高野さんや通訳の方々が来校し、「ろう者ってどんな人?」「手話ってどんな言葉?～手話を覚えよう」をテーマに映像や体験を通し、学習しました。

「聞こえない人のこと」から学習がスタートし、「おはよう」「こんにちは」「おやすみなさい」などの手話を説明を受け実際にやりながら覚えました。手話の動作には意味があり、なぜその動作なのかを聞くと「なるほど」と納得でき、覚えやすく感じました。

手話で会話するときには、「相手の目を見る」「気持ちを込めて(顔・おじぎ)」「伝えたいという気持ちで」がポイントだそうです。

初めて知ることがほとんどで、これからの生活でろう者に出会ったときにとても役に立つ授業でした。指導して下さった皆さん、本当にありがとうございました。



参観ありがとうございました

2月24日(水)25日(木)26日(金)の3日間、参観日が行われました。

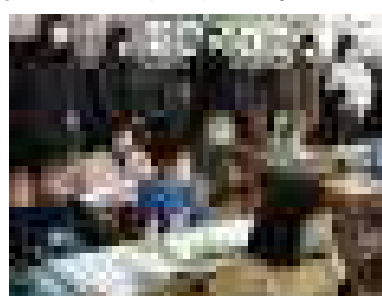
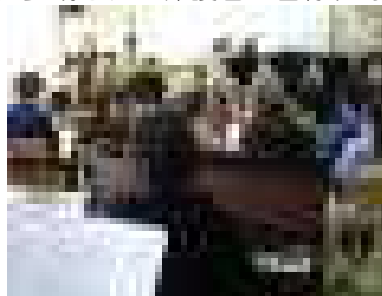
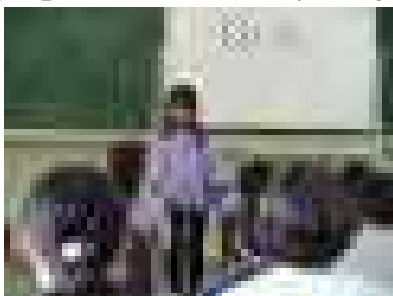
11月下旬にも予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大を受け急遽中止したため、今回が今年度初のしかも最後の参観日となりました。

教室で密になることを防ぐため、3日間それぞれ学年の参観時間をずらし、希望を取り参観者を分散しながらの実施でしたが、各学年とも人数を調整することもなく、希望の日時に参観することができました。保護者の皆様の配慮に感謝いたします。

1日毎に違う教科を参観してもらう学年もあれば、逆に同じ教科の学年、今年1年でできるようになったことを保護者が参観する日に合わせて発表する学年、これまでの感謝の気持ちを演奏で伝える学年など、それぞれ工夫をした内容の授業でした。

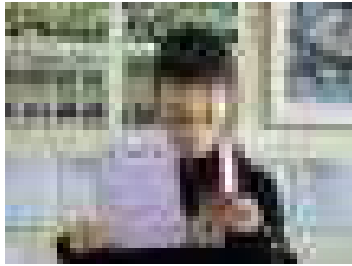
2年生は、自分の名前を漢字で書いたり、できるようになったことを披露したり、家族へお礼の気持ちを作文を読んで伝えるなど、一人一人が立派な発表をしていました。

今回は感染予防のため学級懇談会は実施できませんでしたが、授業の様子を通し子ども達の成長を感じただけであれば幸いです。参観された保護者の皆様、ありがとうございました。

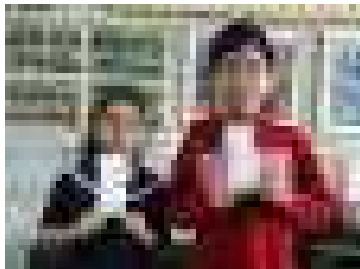


西小っ子の活躍！

☆2021十勝スケート少年団交歓交流会
in大樹大会
5年女子総合4位 保木 陽向



☆令和2年度「障害者週間」記念事業
冬休みポスターコンクール
佳作 岡 久貴(6年)
神谷 優維(5年)



3月の行事予定

- 1日(月) 職員会議 児童会役員認証式
- 3日(水) ALT 桃の節句
- 5日(金) 啓蟄
- 8日(月) 図書返本週間(~12日)
PTA会費給食費納入予備日
体育館開放中止
- 9日(火) PTA会費給食費納入予備日
- 12日(金) ジャンボ習字(6年)
- 15日(月) 車いす体験出前授業(6年)
- 16日(火) ALT
- 20日(土) 春分の日
- 22日(月) 大掃除
- 23日(火) 修了式 離任式
- 24日(水) 第120回卒業証書授与式
- 25日(木) 年度末休業(~3/31)

「早ね、早おき、朝ごはん！」

~基本的な生活習慣・リズムの定着を！~

「挨拶・運動・笑顔・思いやり」

☆子どもの詩「サイロ」入選

吉田 柚葉(6年)

冬の太陽

もう寒い冬になった
夏のような太陽は消えた
でも 朝の教室は
とてもまぶしくて
窓の外では
太陽が弱々しく
でもキラキラと
光っている
冬の太陽は
白くなっていく世界を
弱々しく
照らしている

☆子どもの詩「サイロ」入選

西村 太成(6年)

かき正月

雪が降った
だから雪かきをする
でもちよっとめんどくさい
でも今年
ちよっと自主的
なのでめんどくさいがうすれる
それにしても雪は多い
だから時間がかかる
ぼくの家は
ね正月じゃなくて
かき正月だ

